

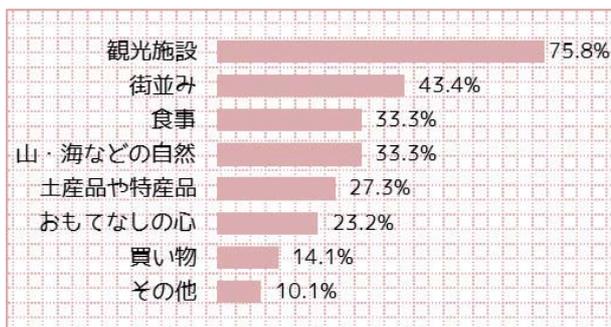
県内男女100人に聞きました（インターネット&FAX&ヒアリング）

長崎を訪れる外国人観光客について

クルーズ船の寄港などにより、長崎県を訪れる外国人観光客は増加傾向にあります。最近では、一般的に知られる観光名所に限らず、町中のいたるところで旅行中の外国人の姿を目にすることも多くなりました。そこで今回は、観光客をお迎えする地元の人々の、長崎を訪れる外国人観光客に対する意識を調査しました。

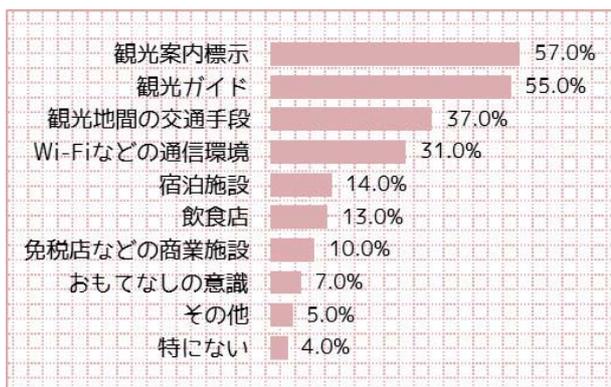
1. 長崎の観光素材のなかで、外国人観光客に魅力的にうつるものは何だと思えますか？（複数回答）

外国人観光客にとっての長崎の魅力について、回答者の4人に3人が「観光施設」だと考えていることがわかりました。次いで、3割以上の人々が「街並み」、「食事」、「山・海などの自然」だとみえています。



2. 外国人旅行客にとって長崎の観光に不足しているのは何だと思えますか？（複数回答）

回答者の半数以上の人々が、外国人観光客にとって、「外国語対応の観光案内所や観光案内標示」や「外国語を話す観光ガイド」が不足していることとらえていることがわかりました。次いで、3割以上の人々が「観光地間の交通手段」、「Wi-Fiなどの通信環境」だと考えています。



～自由記述より～

民宿やゲストハウスは、歴史ある場所を探求したり、より自然を感じたりする奥地や田舎に行くほど沢山あってほしい。実際はあるのかも知れないが、日本人でも旅行代理店でいくつか見付けられる位なので、外国人が探すのは難しいと感じる。ホテルより人を身近に感じられる民宿に光を当て、Websiteを充実させ、外国人がアクセスしやすくして、どんどん外国語で土地の紹介をしてほしい。英語や韓国語の出来る相談デスク（旅行相談窓口）があれば、どこが自分の興味に合っているかを相談してくる人は多いと思う。（佐世保市女性）

3. 観光地長崎において、優先して改善すべき事項は何だと思えますか？

観光地としての長崎において、改善すべきと思われる項目について、優先度が高いと思う順に1位～3位までを選んでもらい、1位＝3点、2位＝2点、3位＝1点と点数化したところ、改善すべき優先度が最も高かったのは「外国語対応の観光案内所や観光案内標示」、次いで「外国語を話す観光ガイド」であることがわかりました。これに次ぐのが「観光地間の交通手段」、「Wi-Fiなどの通信環境」でした。

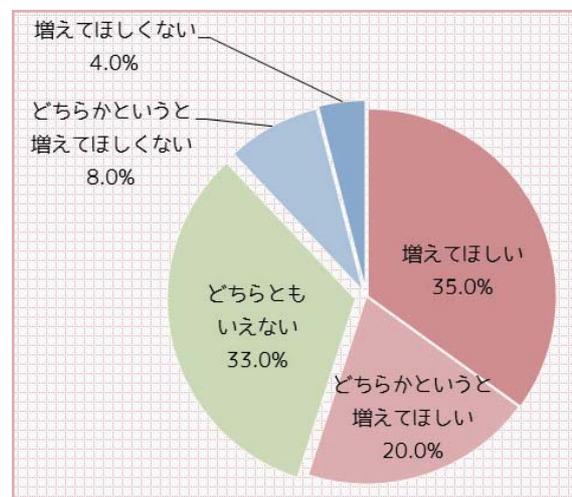


その他の改善すべき事項としては、「バス・路面電車の有名ICカード連帯」（諫早市男性）や「障がい者にやさしい街にする」（長崎市女性）、「交通渋滞の改善」（諫早市男性）、「長崎の観光業を担う人材の育成」（長崎市女性）などが挙げられました。

4. 長崎を訪れる外国人観光客が増えてほしいと思えますか？

長崎を訪れる外国人観光客について、「増えてほしい」、「どちらかというが増えてほしい」と答えた人は55%でした。一方、「どちらかという増えてほしくない」、「増えてほしくない」と答えた人は12%でした。また、3分の1の人は「どちらともいえない」と答えました。

「増えてほしい」、「どちらかというが増えてほしい」と答えた理由としては、「地域経済が潤うから」、「まちの活性化につながるから」、「長崎のことを知ってほしいから」、「平和について考えてほしいから」、「外国人と交流する機会ができるから」といった意見が多くみられました。



また、「どちらともいえない」、「どちらかという増えてほしくない」、「増えてほしくない」と答えた理由については、マナー意識の違いによる不満や、受け入れ体制が整っていないことによる苦情などが目立ちました。

調査方法：(有)みかんコミュニケーションズが運営する長崎県内女性ネットワークMONET登録会員を中心に、インターネットとFAX及びヒアリングにより県内在住の男女100名より回答を得ました。
 調査期間：2017年4月4日(火)～14日(金)
 回答者属性：【性別】男性32名、女性68名 【年齢】：10～20歳代18名、30～40歳代57名、50～70歳代25名
 【居住地】県南地区71名、県北地区4名、県央地区15名、島原地区6名、離島地区4名

増えてほしい理由

地域経済が潤う

- お店が切磋琢磨することで日本人にとっても魅力あるお店ができる。お金が落ちる。(大村市女性)
- 外国の観光客の人が訪れて、沢山消費してくれたら経済的によくなると思うから。(諫早市女性)
- かなり増えたような印象がありますが、宿泊を伴う方の割合を増やしたら地域の経済がもっと潤いますよ。(長崎市女性)

まちの活性化につながる

- 賑わいがあると活気づくから。(長崎市女性)
- 国際色が強くなることで、長崎の活気や魅力が増せば、地元から若者の流出を防げる。(長崎市女性)
- もともと異文化を取り入れたことで発展した長崎ですから、これからより発展するためにも外国の観光客の方々に来ていただきたいと思います。(島原市男性)
- 商店街や商業施設がもっと充実して欲しいので人にたくさん来てもらいたいと思う。(長崎市女性)

長崎のことを知ってほしい

- 長崎の魅力が世界の人に伝わって欲しい。(長崎市女性)
- 外国人や他県の観光客の人たちがたくさん来てくれて、観光県長崎の魅力をSNSなどで発信してほしい。(長崎市女性)
- 世界の人に長崎のいろいろな面を伝え、魅了したい。(長崎市男性)

平和について考えてほしい

- 原爆のことについて世界の人々は知るべき。(長与町男性)
- 平和について考えてくれる。再認識してくれる。(長崎市女性)

外国人との交流ができる

- 私が住んでいる島原にも多くの観光客が訪れますが、外国の方に苦手意識があって目をそらしてしまいます。もっともっと外国の方と関わる機会があれば、外国語への興味を持ち、こちらからも話しかけたり出来るようになるかもしれません。(島原市女性)
- 日常において英語に触れる機会が少ないので、海外の観光客が増えることで英語を学ぶチャンスが増えるのではないかと思います。(島原市女性)

どちらともいえない理由

- 対馬は韓国の観光客がとても多いです。最近ではホテルが上地区・下地区の2ヶ所に建てられたり、免税店も増えてきました。そのことによって地元の人の働き場所が増えたり、観光客の買い物によって対馬の経済効果をあげています。また、韓国に興味を持つ日本の若者が増え、対馬高校の国際交流コースで韓国の勉強をして韓国の大学に行ったりして、韓国との交流を深めています。一方で、交通ルールを守らなかったり、トイレマナーなどがよくない一部の観光客がいることもあり、どちらとも言えないと思います。(対馬市女性)
- 外から入ってくる人に目を向けるよりも根本的に今の県民にお金を使うべきではないかと思う。周りに知られていなくてもっと良い文化があると思うので、もう一度考えることで長崎の魅力も外への発信力もつくと思う。(佐世保市男性)
- 増えてほしい反面、トラブル等が起きている京都等の事例を聞くとやや不安になる。長崎にとって観光はもっとも大切であるからこそソフト・ハードの両方の早急な整備が必要だと思う。(長与町女性)

増えてほしくない理由

マナー意識の違い

- 公共の場で大声で歓談する、列に並ばない、道の真ん中で荷物を広げたりしゃがんだりする、ゴミをどこにでも捨てる、ホテルや店の備品を壊したり持ち帰ったりする等。(長崎市女性)
- マナーが悪い人が多く嫌な気分になる。(長崎市男性)

混雑する

- 交通混雑。(長崎市男性)
- 街中へ行った時、たまたま集団に出会い身動きが取れず困った。(長与町女性)

受け入れ体制が整っていない

- 日本人観光客がゆっくり観光できないから。(長与町女性)
- 経済面を考えると、そうは言っていないのはわかっているが、国内で起きている外国人観光客のマナーの悪さによるトラブル等が気になる。そのためにも、マナーを含めての観光案内等の整備や、ガイドの養成も必要になるのかもしれない。(長与町男性)